

## これだけは覚えよう！重要ポイント

投影図

立体を平面に写した図

平面図

真上から見た図

立面図

正面から見た図

Q. 投影図とは？ 立体を真上・正面・横から見た図。3方向の図で立体を表す。

## ① 投影図の意味

定義

立体を一定方向から光を当てて平面に写した図。影絵のイメージ。

光 → 立体 → 影 (投影図)

## ② 平面図 (上面図)

真上

真上から見た図。立体の底面の形がわかる。

上から見る → 平面図

## ③ 立面図 (正面図)

正面

正面から見た図。立体の高さと幅がわかる。

正面から見る → 立面図

## ④ 側面図

横

横から見た図。立体の奥行きと高さがわかる。

横から見る → 側面図

## 💡 ミス回避のコツ

## ⚠️ 方向を間違える

✖

平面図 = 正面から

○

平面図 = 真上から

平面図は「上から」、立面図は「正面から」。

## ⚠️ 立体が想像できない

✖

投影図だけで考える

○

3つの投影図を組み合わせて想像

3方向の図を合わせて立体をイメージする。

## 最終確認チェックリスト

- 投影図の意味を理解したか？
- 平面図・立面図・側面図の違いを覚えたか？
- 投影図から立体を想像できるか？